

会議顛末報告書

							記録者	主幹 飯田 元之		
供覧	部長		課長		補佐		主査	係長		課員
			政策監							
件名	第3回 龍ヶ崎市道の駅整備基本計画策定検討会議									
年月日	平成28年10月27日(木)									
時間	午後1時30分から午後2時40分									
場所	市役所5階 全員協議会室									
出席者	【参加団体】 出席団体名簿のとおり 【事務局】 松尾総合政策部長、道の駅プロジェクト課 中嶋課長、由利課長補佐、記録者 【道の駅整備基本計画策定支援業務委託受託者】 セントラルコンサルタント(株) 3名									
欠席者	3名									
傍聴	0人									
議題	1 開会 2 協議内容 (1) 第2回検討会議での主なご意見等 (2) モデルプラン (3) ゾーニング 3 閉会									
情報公開	公開 部分公開 非公開	非公開(一部非公開を含む)とする理由				(龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当)				
		公開が可能となる時期 (可能な範囲で記入)				年 月 日				

龍ヶ崎市総合政策部道の駅プロジェクト課

事務局	【開会】
座長	協議内容について一括して事務局から説明願います。
事務局	<p>【協議内容】</p> <p>(1) 第2回検討会議での主な意見等</p> <p>(2) モデルプラン</p> <p>(3) ゾーニング</p> <p>≪資料に基づき、一括して事務局より説明≫</p>
座長	協議内容についてご意見、ご質問等いただきたいと思います。
流通経済大学	<p>C案は施設を南側に寄せる案とのことでトイレを北側にも設置するということが、トイレだけ使いたい人は北側の駐車場に止める動線が考えられるが、買い物や飲食の施設と駐車場の距離が離れてしまう場合があるので、あまり良くないと感じている。A案とB案は、堤防の有無によって全体の幅が少し違うことだと思う。整備費用も違ってくるのかと思うので、そのあたりを検討していただければと思う。</p> <p>気になったのだが、北側の余剰地まで沿いの遊歩道は伸びるようだが、余剰地が空き地のままだと景観の問題や治安面でごみの投棄や不審者が出ないかという不安がある。遊歩道を伸ばすのであれば、ある程度の管理をすべきと思う。</p> <p>道の駅整備も形になってきた感じではあるが、整備にあたってはテーマを何にするのかということが少し気になっている。</p>
事務局	北側の余剰地の用途についてはご意見をうかがった上で、協議をしてみたいと考えています。ピーク時の駐車場不足が懸念されるので、砂利敷きや簡易舗装などで臨時駐車場に使えるくらいの整備等も考えています。将来的な拡張性なども含めて今後ご意見等をうかがいながら、協議を進めていきたいと考えています。
住民自治組織連絡協議会	これまでではなかなかイメージが湧かなかっただが、この配置図を見ていよいよこういう状況になったのだなという感じになってきた。道の駅の基本になる部分で、トイレがA、B案とも1カ所なのが、これでいいのかと疑問に思っている。
青年会議所	整備地の南側に鰻屋の鶴舞家があり、北側の先には山水閣がある。将来的には、そこまで全体的に繋ぐような計画があればとも思うが、今回の図面だと山水閣の所が範囲には含まれていない。この辺りの土地は何か整備が難しいとか、そういうのが事前にあるのか。
事務局	整備予定地は当市と河内町の共有地ですが、山水閣の間には個人所有地が入っています。鰻屋については、牛久沼が鰻井の発祥の地というキャッチフレーズで案内をしているところです。今週、周辺の鰻屋さんとお話をさせていただいたところですが、道の駅ができるということに関しては賑わいが出て、牛久沼の鰻をPRできると皆さん歓迎されていました。道の駅では単価の高い食事は人気がないというデータもありますので、鰻については周辺の店舗に案内していければと考えているところです。
女性会	C案のトイレが2ヶ所というのはいいとは思いますが、こうして見ると駐車場のためのトイレというイメージにもなってしまいます。全体的には施設と駐車場が遠くなるので、その辺ちょっとどうかなという感じはある。農産物直売所とかレストラン、フードコート、情報発信、トイレがC案だと狭くなってしまいうように感じる。この中に赤ちゃんコーナーとか設置されるのか。
事務局	A案もB案もC案も建物の面積はほぼ一緒で1,600～1,700㎡となっています。C案が1,770㎡と一番大きく、AとBが1,620㎡です。赤ちゃんの駅については、この間ご意見を頂戴していることや、当市が子育て日本一を目指すといったことも標榜しておりますので、どのプランであっても設置していきたいと思っています。
河内町	直売所や道の駅が近隣でも設立されており、河内町にも直売所がある。他とは違うコンセプトを打ち出していくことが集客効果につながると考えている。この道の駅は牛久沼に面していて、釣りや夕陽のスポットであることなどを一つ一つ詰めていくと、

	効果的ポイントが抽出できるものと考えている。河内町も共同所有者として、道の駅には関わっていきたくて考えているので、成功に向けて協力していきたくて考えている。
事務局	事務局からお伺いしたいことがあります。最近の道の駅にはコンビニのある事例がいくつかあります。先ほども治安、防犯の話が出ましたが、駐車場やトイレは24時間利用が条件である中で、牛久沼沿いは非常に寂しいところで、周囲に施設や照明があまりない状況にあります。24時間の防犯効果や管理効率なども含めて、コンビニの設置について検討しているところですが、それについて皆さんのご意見を頂戴できればと思います。よろしくお願いいたします。
流通経済大学	道の駅に設置するコンビニとは、いわゆる大手チェーンのようなものと考えているのか。それともコンビニという名前の違う形態のものなのか。
事務局	テナントとして、大手チェーン系列等、数社の中からセクションしていくという考えでいます。
流通経済大学	確認したいのだが、トイレと駐車場に関しては24時間だけれども、コンビニが無い場合、レストラン、フードコート、情報コーナーについては24時間ではないということですね。
事務局	当然トイレと駐車場は24時間ですが、それ以外では情報提供施設の一部が24時間になることも考えられますが、それ以外は24時間対応の施設ではないです。コンビニは24時間利用ということで考えています。
座長	防犯上の理由もあるため、コンビニを設置するという方向で整理してよろしいですか。
事務局	もう少しご意見をうかがっていただければ。
住民自治組織連絡協議会	佐貫駅西口にコンビニがあるが24時間ではない。朝7時から夜11時ぐらいで終わってしまうのだが駅前でもそんな状態にある。道の駅で24時間営業をした場合に採算がとれるか。
事務局	テナントの誘致ですので採算性については今後の管理運営方法の話にもなるのですが、基本構想で民間の指定管理を想定していますので、仮に、民間会社に指定管理をお願いして、そこでテナントとして募集をかけてもらった場合、市の直接負担にはならないのかなと思っています。また、3万6500台という交通量がありますので、一定の需要はあるのかなと想定しています。
座長	この近隣でコンビニが入っている道の駅というのは何箇所くらいありますか。
事務局	最近整備された道の駅には入っています。県内では7月に開業した「道の駅ひたちおおた」にあります。この近傍では千葉県利根川沿いの「道の駅発酵の里こうざき」にもあります。先日、視察に伺った古河の道の駅にも入っています。ここは民間の指定管理会社が全てのコンビニの会社に声をかけて、提案を受けて一番提案内容の良かったところと契約をしているとのことでした。
流通経済大学	観光的にはチェーン店、例えばファストフードであるとか、あとファミリーレストランとかコンビニエンスストアというのが観光地にあると日常感を出してしまうのでよろしくないという意見がある。また、観光者というのは非日常の空間で新しい楽しみがある一方で、不安とか、慣れていないとか、何があるかわからないということがあるので、チェーン店があることによる安心感を得ることもできる。いかにバランスを取るかというのが課題になる。

	<p>今回の場合だと、どこに入るのかということもあるが、防犯効果を考えたら悪くはないのかなと思う。先ほど事務局からもあったが、今の状態で、駐車場に照明がついたとしても、ちょっと怖いかなという印象があるし、夜に立ち寄りほしくないと思う。コンビニだったらトイレが使えるのかなという感じもあるので、安心感はあると思う。</p> <p>一般商店や鰻屋とコンビニは競合しないと思うし、コンビニがあれば、買える物が想定できるので寄りやすい。寄ってみたら、他にも地元ならではのものがあるということで、相乗的にプラスになるのではないかなと思う。費用の問題がクリアできれば悪くないと思う。あとはデザイン。コンビニという感じがいいのか、イメージに合わせた色にするのか、検討が必要だと思う。</p>
青年会議所	<p>コンビニ作ることには賛成。高速のサービスエリアも今はコンビニの設置が多い。最近では野菜を並べるところもある。直売所と上手く組み合わせる形にすると親和性もあるかなと思う。道の駅は夜遅くには営業していないイメージがあるので、コンビニがあれば、どの時間帯でも動いていることになり非常に良いかなと思う。</p>
販売流通課	<p>農産物の販売戦略も含めて地産地消の観点で県内の道の駅などの直売所を見ている。話題にあがった古河と常陸太田の道の駅は、コンビニエンスストアのある効果もあり非常に売り上げが伸びている。道の駅の中でもこの2件の伸び率は抜群に良い。おそらくご意見があったように、コンビニは常に開いていて明るいというイメージもあって誘客効果が凄く高いのではないかと推察しており、この2件については非常に良い効果が出ていると感じている。</p> <p>データから見ても、古河は民間が運営しているので常にバージョンアップしていく感じを受けているし、常陸太田は特産品が多いということで、地域の農産物を上手く活用している。これから新米と蕎麦が出てくるので、ますます伸びがあるのではないかと推察している。</p>
座長	<p>他にご意見がなければ、事務局でコンビニの設置について検討をお願いします。その他事務局から皆さんにおうかがいしたいことはありますか。</p>
事務局	<p>国と県の各機関の皆さんにご出席いただいておりますので、ご指導、ご助言をいただけたらと思います。</p>
販売流通課	<p>古河と常陸太田の道の駅のもう一つの特徴は、若い農業後継者の売り場としてチャレンジする場になっていること。古河は野菜の収穫量が多く、「にがうり」などの新しい品目に青年部がチャレンジしていて、加工では女性の力も活用している。常陸太田は「ぶどう」の種類が多く、後継者も多い。ぶどうは品種が豊富で実がつかうのも早いので、梨と比べても回転率が早いこともあって、若い方々が直売場や観光果樹園で売り上げを伸ばしている。また、道の駅直売所等は自分で単価を決められるので、採算がとれる単価をつけて安売りしないというのが重要かなと思っている。</p> <p>一方、常陸大宮は特産品がイメージしづらい感があるが、地元の茨城みどり農協が20数年前から量販店に直接野菜を提供している。高齢者でもできる野菜を中心に取り組んだり、廃校になった高校に誘致した種苗会社の種を利用して欧州系の野菜を展開して、その料理を常陸大宮の道の駅で展開しており、高齢化の中でのモデルケースになっている。</p> <p>既存の道の駅で頑張っているのは五霞の道の駅。県西で珍しく野菜が少ない地域だが、米を中心とするのではなく、新しい品目や野菜にチャレンジしていて、圏央道の効果も大きいと考えているが、売上げも伸びている。頑張っているところと情報を共有しながら、龍ヶ崎市も良い農産品目持っているのだから、若い後継者が作るようなイメージで展開してほしい。</p>
観光物産課	<p>インバウンドの需要が非常に増えており、県観光物産協会が受け入れ態勢づくりを進めている。観光事業者向けに展開している観光客への翻訳サービスの利用や、受け入れ態勢づくりを検討をされてはと思っている。多言語用テプラを活用した施設での外国語表記の推進も進めているのでご活用いただきたい。今後増えるであろう外国人観光客の誘客に対する受け入れ態勢を想定し、環境整備を進めていただければと思っている。</p>

<p>道路維持課</p>	<p>ゾーニング（施設配置）のことで幾つかコメントさせていただきたい。県内の道の駅でもサイクリストの受け入れ体制づくりに取り組んでいる。駐輪場やフックハンガーを施設の端に設置していても、自転車が高価なので、そこには置かず入り口付近に繋いでしまうことが多い。サイクリストを呼び込みたいならば、駐輪施設の設置場所にも配慮したほうがいいと思う。</p> <p>次に、喫煙所も古い施設ではトイレの前に灰皿を置いて皆そこで吸っているが、受動喫煙を嫌う方が多く、苦情も出ている。どこに喫煙所を設けるのかも検討課題としていただきたい。</p> <p>次にバックヤードの設置場所。龍ヶ崎の場合は敷地の奥行きが狭いので、施設のサイド側になるかと思う。利用者の視線から隠すのは難しいと思うが、従業員の休憩場所にもなる所なので、配慮が必要かと思う。</p> <p>防災施設は地域防災計画の中でどう位置づけるかという話を前にしたところだが、周辺住民の一時避難所を想定したときに、発電機や備蓄物品を収納する倉庫の設置場所も駐車場から遠いと使いづらいので考えたほうが良いと思う。</p> <p>これまで牛久沼の話が多く出てきているが、見せ方、視点場の取り方で全然違ってくると思う。沼沿いの遊歩道の幅6mは結構広く、散策だけでなくテラス的にも使える良いスペースだと思う。施設は2階建てにはならないだろうが、屋根に上れるとか高い所からの視点場というのも違った牛久沼が見えるのかと思うので、何をもって牛久沼を上手く見せようか活用しようかというイメージがテーマに繋がってくる。遊歩道も「6mで広くていいですよ」だけではなく、ここからどういうふうに見せるかというイメージしていくと凄くいいものができると思う。</p> <p>また、どういう建屋になるかにもよるが、日立駅がガラス張りで海がよく見えるという造りも一つの視点場として参考になるのではないかな。</p> <p>あと、A・B・Cのどのレイアウトも地型が長細く水辺が見えるという参考例として、西湘バイパスの西湘パーキングエリアがある。長細いタイプのレイアウトの取り方として、参考になる。東名高速の由比パーキングエリアも長細い例の一つである。近傍の事例だと東関東自動車道の湾岸パーキングエリアなども長細く色々な店舗が並んでおり、参考になるのではないかな。</p> <p>防犯上とか色々な面から照明の話があったが、照明なのか電飾なのかという議論もあるところだが、見せ方は非常に大事で、淡路島のサービスエリアでは散策道に蓄光石を使って集客効果を上げている。照明や電飾の使い方でも人がたくさん来て、人がいるというのは防犯にも繋がるので、参考になると思う。</p>
<p>竜ヶ崎 工事事務所</p>	<p>A案で堤防を撤去するのか、残すのかということが大きな課題になってくるかと思う。撤去すれば利便性の高い道の駅になるという反面、治水安全上の課題が生じてくる。引き続き県庁河川課にも話は繋いであるので、今後も継続的に協議させていただきたい。治水安全上の課題を踏まえながら、水辺の活用という親水性も兼ね備えた魅力ある牛久沼の道の駅の整備に、河川管理者としてもご協力させていただければと考えている。</p>
<p>座長</p>	<p>ありがとうございます。堤防については非常に難しい問題かと思いますが、今後ともご指導いただければと思います。</p>
<p>常陸河川 国道事務所</p>	<p>国としては、国道6号とセットで道の駅を整備していくことを考えているので、ゾーニングについては皆さんの意見を伺いながらまとめていただければと思う。</p> <p>こちらとして重要視しているのは国道からの2カ所の出入口の車の動線に留意していきたい。安全な駐車場という観点で駐車場から各施設への経路など、今後、細かく調整させていただきたい。情報施設も地域の情報提供などで賑わう部分でもあるので、安全な経路を考えていただければと思う。また、資料の断面図が土木図面なので、見やすくなるよう工夫してはと感じた。</p> <p>A・B案のレストランとフードコートの高差があるが、高齢者等の移動に支障をきたさないようバリアフリーの仕様を考えたほうがいい。また、国道出入り口付近の緑地（三角地）の部分の活用方法があればいいと感じている。</p>

事務局	バリアフリーは重視していかなければならないと考えています。茨城県との河川区域の取扱いに関する協議でも、バリアフリーの施設としていくための課題についても調整してまいりたいと考えていますので、今後ともご指導をお願いします。
常陸河川 国道事務所	地域振興施設で買い物される方が荷物を運ぶので、地域振興施設の周辺には小型自動車の駐車場の配置が必要だと思う。そういう観点から駐車場が遠くなる0案はあまり好ましくないと感じた。 レストラン周辺の緑地には、虫がつく樹木よりも季節の花を植えたほうが良いと思うので、緑地広場の使い方を考える際に検討してほしい。国道の出入り口の緑地も車内からの視野を妨害しないよう、樹木ではなく花を植えたほうが良いと思う。
座長	ありがとうございます。この他にご意見、ご質問等についていかがでしょうか。
道路維持課	照明が防犯や集客に効果があるのは間違いないのだが、牛久沼周辺の動植物に問題がないのかは確認が必要と感じた。水戸の千波湖には白鳥と黒鳥がおり、23時以降は照明を落とすことになっているとのことなので、確認は必要と考える。
青年会議所	この道の駅から水辺公園まで動線が伸びれば、もっと盛り上がるのではないかと。予定地の北側についても山水閣の方までつながってくれば、民間でも乗り気になって出店しようという流れができるのではないかと。思う。
販売流通課	施設配置の3案を比べると駐車台数が大分違う。国道6号を走ってみると、やはり休みたくなるイメージがある。ここが一番肝なのかなと思うのだが、駐車台数はどの辺を目指しているのか。「道の駅まくらがの里こが」は動線が悪くて事故が多いと聞いている。そういう点でどうしていきうのか伺いたい。
事務局	駐車場の台数については、国土交通省常陸河川国道事務所と協議しながら考えているところです。前面の国道の3万6500台という交通量をNE X COのパーキングエリアの基準で考えた場合、大型車の32台、小型車だと99台になります。但し、この台数では足りないと考えていますが、サービスエリアの基準まで増やすこともできません。3案とも敷地の使い方ですべて駐車台数に差が出てきますが、国土交通省と協議、ご指導いただきながら調整していきたいと思っております。 また、臨時駐車場の設置についても検討していきたいと考えています。
住民自治 組織連絡 協議会	車のことに議論が集中しているが、電車で来た場合に駅から自転車を使って乗り捨てという考え方もあろうかと思う。その場合に駐輪場は車の駐車場を利用するのか、どうするのか、その辺を聞きたい。
事務局	今のお話は街乗り感覚の自転車、佐貫駅からのレンタサイクル利用で道の駅周辺を廻るという話だと思います。先ほど、出た話はスポーツサイクルのことだと思います。将来的な牛久沼の活用を考えれば道の駅を拠点としたサイクリングやウォーキングなども市として考えていかなければならないと思っています。そうした位置づけで考えれば、先ほど県道路維持課からご助言があったように、サイクリストを想定した駐輪場の配置についても考えていきたいと思っております。
女性会	防犯カメラとかの設置は考えているか。
事務局	当然、考えていかなければならないと思っています。
座長	他にご意見がないようでしたら、本日の会議はこれで終了させていただきます。事務局には本日皆さんからお伺いしましたご意見を計画策定の参考にさせていただきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。
事務局	【閉会】

龍ヶ崎市総合政策部道の駅プロジェクト課

※各団体からの発言内容は、一部要約して掲載しています。